

第2学年算数指導案

単元名 かけ算（1）

取り扱い時間数 10時間

指導計画 第1次 かけ算のしきに表そう・・・（本時5/10時間）

第2次 かけ算の九九（5・2・3・4の段）

本時の目標

- ・デジタルカメラで自分の身の回りにある「×（かける）」で表せるものを見つけることができる。
- ・「×（かける）」の使い方を理解し、式に表すことができる。

活用機器 コンピュータ プロジェクタ スクリーン デジタルカメラ

本時の展開

学習活動	教師の支援および留意点※評価基準□及び評価方法()
<p>1.身の回りでかけ算の式で表されるものを探そう。</p> <p>デジタルコンテンツを見て本時の活動のイメージをつかむ。</p> <p>デジタルカメラ・ワークシートを活用して教室の中から「何のかたまりがいくつ分（かけ算の式に表せるもの）」を見つける。</p> <p>2.デジタルカメラで教室の中にあるかけ算を探そう</p> <p>3.撮影した写真を使い、見つけたものがかけ算の式に表せるかどうか確認しよう。</p> <p>4.かけ算の式に表した答えをたし算を使って求めよう。</p> <p>コンテンツを見て、答えの出し方を確認する。</p>	<p>教師の支援および留意点※評価基準□及び評価方法()</p> <p>※ デジタルコンテンツはスクリーンに書き込みをしながら確認していく。</p> <p>※ 教室の中の場면을提示し、（一つ分量）×（いくつ分）の式に表せるように写真と比較させる。</p> <p>※デジタルカメラにかけ算の場面が入るように撮ることを気をつけさせる</p> <p>□「九九さがし」に関心を持ち、すすんでデジタルカメラに撮ろうとする（行動・観察）</p> <p>※デジタルカメラで撮った場면을式に表せるかどうかワークシートに随時記入させるようにする。</p> <p>※ デジタルカメラで写した写真を見ながら「一つ分量」「いくつ分」を明確にし、かけ算の式に表せるかどうか確かめる。</p> <p>※ワークシートに書いているかけ算の式の答えをたし算を使って答えを求めていくようにする。</p> <p>□ 写真の場면을九九の式で表すことができる （表現・処理・ワークシート）</p>